

# 平成30年度 「言語聴覚の日」イベント報告



## 和歌山県

一般社団法人 和歌山県言語聴覚士会では、「言語聴覚の日」の取り組みとして平成30年11月24日（土）に和歌山ビッグホエールにて開催されました「ふれあい人権フェスタ2018」に参加し、言語障害、聴覚障害や嚥下障害および言語聴覚士の普及啓発活動を行いました。

このフェスタは、和歌山県や人権啓発センターなどが毎年開催しているもので、人権尊重の社会づくりに向けて多くの団体や機関がステージイベントやブース等を設け、それぞれの活動などを紹介しています。その中で和歌山県言語聴覚士会は相談コーナーを設け、理学療法士会、作業療法士会と合同で脳トレゲームとしてスタンプラリーを行いました。また（株）宮源の協力のもと嚥下食サンプルの配布も行い、多くの県民の皆様へ「言語聴覚士」をアピールすることができました。フェスタは来場者7300人と盛会のうちに無事終了することができ、テレビ和歌山の取材もありニュース番組で放映されました。

今後も和歌山県言語聴覚士会は言語聴覚士を皆様へ身近に感じていただければよい普及啓発活動を続け、「言語聴覚の日」を通して和歌山県の皆様の充実した毎日と疾病予防のお役に立てるよう精進していきます。

一般社団法人 和歌山県言語聴覚士会  
事務局長 岩本 吉城

